

まごころ

Vol.55

2017

冬号

誌

目次

まごころについて

新年のご挨拶
院長 清水 聡

病棟イベント

「クリスマス会」

「クリスマスコンサート」

病棟行事

「自衛消防訓練」

「餅つき」

日本慢性期医療学会

参加のご報告

新入職員のご紹介

在宅療養あんしん病院

登録システムについて

「まごころ」

- ・ 真実の心
- ・ 偽りや飾りのない心
- ・ 誠意

平成7年から続く「まごころ医療宣言」は、患者さまの権利を守り、より快適でより安心していただける病院を目指すために、仁風会の職員行動規範として定められました。

仁風会が大切にしている「まごころ」の文字を冠した本誌は、京都南西病院がまごころ医療宣言に則して患者さま第一主義を貫き、成長を続ける姿をみなさまに発信するためのものであると同時に、職員自らが行動や取り組みを顧みるためのものでもあります。

この「まごころ」を通じて、よりよい病院づくりのために一層の努力を行い、地域への貢献を確かなものにしていききたいと京都南西病院は考えています。



新年のご挨拶

京都南西病院 院長 清水 聡

明けましておめでとうございます。日頃より保健・医療・介護活動へのご協力ありがとうございます。

現在当院は介護療養病棟、医療療養病棟、回復期リハビリテーション病棟の3病棟から成っており、在宅での看護や介護が困難な重篤な身体疾患を持った患者様、昼夜を問わず医療行為の必要な患者様やターミナルケアが必要な患者様、リハビリテーションを終え自宅に戻られる患者様まで幅広い方々が入院されています。またデイケアやショートステイをご利用いただきながら在宅生活を送っていただける方もおられます。療養病棟に入院された患者様はなかなか在宅に戻ることができないのが現状ですが、今後は全ての病棟から在宅に戻られる患者様を増や

していき、在宅での生活の一部を当院で担うことにより、より一層地域に根付いた体制を作りたいと考えております。

昨年9月に横浜の病院で発生した点滴への異物混入事件を発端に全国各地で同様の事件が発生しております。毎年「安全」について考えさせられますが、当院ではこれからも安全かつ良質な医療・介護・在宅支援を提供し、地域の皆様のお役に立つよう努力を続けてまいります。本年もどうかよろしくお願いたします。



平成28年 12月 22日 病棟イベント「クリスマス会」



元気いっぱい
の笑顔と
歌声の
プレゼント

京都南西病院のクリスマス会に、こが保育園の園児たちが来てくれました。

じゃんけんや数え唄を通して、園児たちの小さな手と触れ合っていた。いた事で、患者様にも自然と笑みがこぼれ、お互いの心が近付いたようでした。

園児たちからプレゼントされた手づくりのクリスマスカードは、患者様のベッドサイドに大切に飾られています。



平成28年 12月 24日 病棟イベント「クリスマスコンサート」



3階の回復期リハビリテーション病棟で、スタッフたちがサンタクロースに扮してコンサートを行いました。

ファゴットやユーフォニアム、リコーダーなどで編成したバンドで、「きよしこの夜」などのクリスマスにちなんだ曲を演奏し、普段とは違う雰囲気包まれたひと時でした。

平成28年 11月 15日 病院行事「白衛消防訓練」

「誰かいませんか!?」
いつもは静かな病院の廊下に
大きな声が響きます。毎年恒例
の消防訓練です。火災通報装置
の作動を合図に、消防署への連
絡や火元の確認、患者様の避難
誘導、初期消火訓練などを経験
しました。参加したスタッフは、
患者様の命を守るためとあって
真剣そのもの。自然と肩に力が
入ってしまいますが、伏見消防署
の方々による厳しいチェックの結
果、スムーズに協力しながら行
動できていたと太鼓判を頂きま
した。



平成28年 12月 26日 病院行事「餅つき」



京都南西病院の年内最
後の行事として、恒例の
「餅つき」を行いました。
会場には蒸したもち米の
良い香りが広がり、餅つ
きの雰囲気を引き立てて
いました。

もち米が蒸しあがる
と、「よいしょーつ、よい
しょーつ」という威勢の良
い掛け声に合わせ、当院
のスタッフが杵を振り、返
し手との息の合った餅つ
きを披露しました。出来
上がった餅は、慣れた手つ
きで素早く鏡餅用に丸め
られました。

餅つきの後、患者様は
おしるこを召し上がられ
ました。「甘くて美味しい
わ。」「久しぶりやなあ。」
といった声があがったの
で、患者様には喜んでい
ただけたのではないかと
思います。

第24回 日本慢性期医療学会 in 金沢 参加のご報告

慢性期医療と創る未来～医療・介護とまち・ひと・しごと～



平成28年10月27日と28日に行われた第24回 日本慢性期医療学会 in 金沢に、京都南西病院から10名が参加し、うち3名が発表を行いました。

また27日に行われた、仁風会の清水理事長が座長を務めたシンポジウム「介護療養病床のあり方を考える」では、シンポジスト

に鈴木健彦氏(厚生労働省老健局老人保健課 課長)、小山秀夫氏(兵庫県立大学経営研究科教授)、桑名 齊氏(信愛病院理事長)、山上敦子氏(鳴門山上病院 理事長)を迎え、介護療養病床が現在抱えている問題や今後のあり方について討論が行われました。

京都南西病院職員 の一般演題発表

① 看護部

看護師 秋永 奈々

「長期療養患者の排便

コントロールの重要性」

.....

② リハビリテーション科

理学療法士 倉本 康平

「術前1ヶ月前からのリハ

ビリ介人がもたらすもの」

.....

③ 給食科

管理栄養士 髭田 祐季

「回復期リハビリテーション

病棟における経管栄養か

ら経口摂取への移行につい

て、管理栄養士の観点から」

できごと

平成28年11月18日、清水理事長の京都府警察官友の会における貢献が認められ、京都府警察より感謝状が送られました。



お知らせ

健康教室 開催のご案内

平成29年3月開催予定

場所・京都南西病院1F

開催内容詳細につきましては、決定次第に別途お知らせいたします。

ドナルド通信



院内保育所のドナルド保育園から、季節ごとにかわいい壁飾りが届きます。1階の薬局横に展示していますので、ぜひご覧ください。

12月



1月



ご意見箱について

京都南西病院では下記場所にご意見箱を設置しています。いただいたご意見とそれに対する回答は随時受付前に掲示しております。より良い病院づくりのため、みなさまのご協力をお願いいたします。

ご意見箱 設置場所

- 1階 自動販売機横
- 3階 詰所横
- 4階 食堂談話室
- 5階 食堂談話室



在宅療養あんしん病院 登録システム



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。

1

かかりつけ医

かかりつけ医が診察し、必要があれば登録しておいた病院へ連絡。

2

在宅療養 あんしん病院

登録しておいた病院で診察、及び状況により入院治療。

3

在宅療養を支援

早期退院と在宅療養をチームでサポート。ご家族も安心です。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

京都南西病院は「あんしん病院」としての登録はもちろん、「かかりつけ医」としてもご利用が可能です。

(あんしん病院指定番号：サ-6)



京都南西病院では、外来診察や入院治療だけでなく在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、何なりとお気軽にご相談ください。

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

一般財団法人 仁風会

京都南西病院

〒612-8494

京都市伏見区久我東町 8-22

TEL:075-922-0321

URL: www.jinpukai.or.jp

編集後記

明けましておめでとうございます。今年のお正月は穏やかな天気スタートでしたが、冬の本番はまだまだこれからです。風邪やインフルエンザに加え、昨年末からノロウイルスも猛威を振るっていますので、手洗いなどの予防対策を怠らず、気を引き締めて健康維持に努めましょう。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

【編集委員】

永井真梨子・髭田祐季・坂本圭亮・田中りか・福島直人・河原亮・加藤泰子・清水聰

『まごころ』

題字：理事長 清水 紘